

第298回幹事会議事要旨

日 時 令和2年9月10日（木）13:30～17:10

場 所 オンライン会議により開催

出席者 （会 長）山極 壽一

（副会長）三成 美保、渡辺 美代子、武内 和彦

（第一部）町村 敬志、橋本 伸也、久留島 典子、溝端 佐登史

（第二部）石川 冬木、平井 みどり、武田 洋幸、丹下 健

（第三部）大野 英男、徳田 英幸、高橋 桂子、米田 雅子

（事務局長）福井 仁史

（事務局次長）山口 雄二

（課長等）後藤 一也、酒井 千冬、高橋 雅之、松室 寛治、市川 恭子

審議事項等

1 前回議事要旨の確認が行われた。

2 以下の公開審議が行われた。

- (1) 「日本学術会議総会及び部会（第25期第1回）の開催方法について」を幹事会として決定することについて引き続き検討を行うこととなった。
- (2) 「学術フォーラム・公開シンポジウムにおける動画の教育目的利用について」を幹事会として決定することについて承認した。
- (3) 提言「持続可能でレジリエントな国際社会のための学術からの提言—知の統合オンライン・システムの構築とファシリテータの育成—」について、科学技術を活かした防災・減災政策の国際的展開に関する検討委員会小池俊雄委員長及び林春男副委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (4) 提言「わが国の経営学大学院における教育研究の国際通用性のある質保証に向けて」について、経営学大学院における認証評価の国際通用性に関する分科会鈴木久敏委員長及び山本昭二副委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (5) 報告「情報教育課程の設計指針—初等教育から高等教育まで」について、情報学教育分科会萩谷昌己委員長及び徳山豪副委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (6) 提言「感染症対策と社会変革に向けたICT基盤強化とデジタル変革の推進」について、第二部大規模感染症予防・制圧体制検討分科会秋葉澄伯委員長及びユビキタス状況認識社会基盤分科会東野輝夫委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (7) 提言「「同意の有無」を中核に置く刑法改正に向けて—性暴力に対する国際人権基準の反映—」について、ジェンダー法分科会三成美保委員長及び後藤弘子委員より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (8) 提言「我が国における移植医療と再生医療の発展と普及」について、移植・再生医療分科会澤芳樹委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (9) 提言「社会と学術における男女共同参画の実現を目指して—2030年に向けた課題—」について、男女共同参画分科会三成美保委員長及び伊藤公雄幹事より説明があり、

審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。

3 その他事項として、今後の幹事会等の開催日程について確認した。

4 以下の非公開審議が行われた。

(1) 日本学術会議の活動状況等に関する年次報告の作成について決定することについて承認した。